◎兵庫県立大学のインターンシップ支援事業紹介

兵庫県技術士会ＩＳ支援事業プロジェクトチーム

2014.1.6

◎ 企業さん。若い人材への出会いと、社会貢献を顕示する場として下さい。
◎ 学生さん。実践的な技術感覚を学ぶことで、将来の進路設定に生かして下さい。
◎ 会員技術士さん。企業とのパイプを活用し、学生に社会経験の機会提供をして下さい。

１．経過：２００５年　工学部機械システム工学科が、インターンシップ支援事業試行。
２００６年～　正規科目（１単位）化され正式支援活動開始。
２０１０年　インターンシップ実習講座の内容充実が評価され２単位化された。
２０１１年　工学部機械システム工学科１９名、新規にオブザーバー的に実習講座を導入した応用物質科学科５名、両学科合計２４名の３年生がインターンシップ実習を履修し、成果を上げることができた。
２０１２年　機械システム工学科２３名の３年生が、インターンシップ実習を履修し成果を上げることができた。講義時間割上の制約があり応用物質科学科の学生履修ゼロ。大学側との事前調整の必要性を痛感した年となった。
２０１３年　機械システム工学科と同様に応用物質科学科も２単位の正規科目化された。機械システム工学科９名、応用物質科学科８名、両学科合計１７名の３年生がインターンシップ実習を履修し、成果を上げることができた。

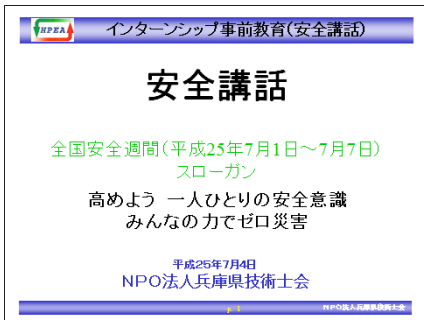
２．対象：兵庫県立大学工学部
・機械システム工学科の３回生学生（定員１２０名）と、応用物質科学科の３回生学生（定員１００名）が正規単位化された講座で実習対象者となる。

支援事業の実績へ

３．インターンシップ実習先
・県下の元気な中小企業を主とした受入れ先企業（大手企業も参画実績有）。

４．２０１３年度支援事業の内容
・４－５月　学生の実習履修申込みと、当技術士会メンバーによる実習受け入れ企業開拓調整
・５／３０、６／６の両日で実習受け入れエントリー全企業を、学生にＰＲする説明会を開催
・６月　大学側による学生と実習受け入れ先企業のマッチングと必要手続き書類整備発送

・７／４　　当技術士会による実習学生向け事前安全教育講座、危険予知訓練実習開催



（２０１３年度事前安全教育講話と、危険予知訓練実習風景）

・７／４　　同時に、企業代表も参加しての個別面談を開催

（２０１３年度個別面談風景。学生も安心して実習に取り組める）

・８月中旬～９月中旬　２週間（１０日間）のインターンシップ実習実施

・９／１９　インターンシップ実習成果報告会開催

（２０１３年度の実習成果報告会と、懇談会風景）

インターンシップ手引書（企業向け）の抜粋へ

◎兵庫県立大学のインターンシップ支援事業実績

事業年度	実習履修学生数	実習受入れ企業数	実習受入れ エントリー企業数
2013 年度	17 名	17 社	39 社
2012 年度	23 名	23 社	38 社
2011 年度	24 名	22 社	48 社
2010 年度	43 名	43 社	51 社
2009 年度	20 名	20 社	32 社
2008 年度	22 名	22 社	35 社
2007 年度	22 名	20 社	27 社
2006 年度	19 名	18 社	41 社
2005 年度	15 名	14 社	16 社

ページトップへ

インターンシップ手引書（企業向け）の抜粋へ